

## みえ福祉第三者評価結果

### ①第三者評価機関名

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

### ②施設・事業所情報

名称：特別養護老人ホームゆめが丘鶴寿園	種別：介護老人福祉施設
代表者氏名：山下 豊	定員（利用人数）：80名
所在地：三重県伊賀市ゆめが丘2-1-3	
TEL：0595-48-6840	ホームページ： <a href="http://www.green-center.or.jp/yumekakujyuen">www.green-center.or.jp/yumekakujyuen</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成25年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 グリーンセンター福祉会	
職員数	常勤職員：45名 非常勤職員 21名
専門職員	（専門職の名称） 介護支援専門員
	介護福祉士 管理栄養士
	介護職員初任者研修修了 看護師
施設・設備の概要	（設備等） ユニット型個室

### ③理念・基本方針

<基本理念>

「笑顔、あいさつ、言葉づかい」

<基本方針>

法人の基本理念でもある「笑顔、あいさつ、言葉づかい」を心に刻み、下記方針を掲げ地域に信頼され、地域と共に歩む施設づくりに取り組む。

- (1) 真心を込めた丁寧な福祉サービスに努める。
- (2) 利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重し、生活の向上に努める。
- (3) 職員の資質、専門性の向上、研修、研究に努める。

### ④施設・事業所の特徴的な取組

- ・開所10年目を迎えます。コロナ禍の影響により地域との交流や人との関りが大きく変化する中、感染対策と向き合いながら少しずつ以前の雰囲気に戻していくよう取り組んでいます。
- ・施設内保育所を併設し、子育て世代にも働きやすい職場環境の整備を行い雇用促進に努めています。また、当施設の利用者と保育園児が交流することで、張り合いのある生活を送ることができます。

- ・介護職の労働環境改善のため、介護ロボットの導入も積極的に計画しています。
- ・公益的な活動として、伊賀市社会福祉法人連絡会において、フードパントリーを実施しています。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年6月29日（契約日） ～ 令和5年3月17日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0回（年度）

#### ⑥総評

##### ◇特に評価の高い点

- ・法人理念が職員の利用する事務所等に掲示され、職員への周知が図られています。
- ・施設内は明るく開放感があり、清潔な居住空間が整えられています。
- ・法人としての期待する職員像が明確にされており、また、「職員育成支援のためのキャリアパス」を設け、人事管理に関する取組が行われています。
- ・伊賀市社会福祉法人連絡会や地域福祉コーディネーターと連携し、積極的に地域のネットワーク化に取り組んでいます。
- ・介護記録システムを活用し職員間の情報共有が図られています。

##### ◇改善を求められる点

- ・職員参画のもと中長期計画およびそれに基づいた単年度計画の策定が必要です。
- ・各種マニュアルの整備および職員への周知・理解度の確認の取組が求められます。
- ・PDCA サイクルに基づく計画的な人材確保・育成が望まれます。

#### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受審したことは私にとってまた、施設にとっても大変有意義であったと思っています。世代間を超えまた、多職種間の構成メンバーが自己評価委員として日常の業務を客観的に見直すことができ、それにより日頃気付かなかったことや問題点が明確になると同時に課題も浮き彫りとなりました。これは、職員同士が議論を重ねた結果で施設に対する熱意が感じられた反面、施設側の運営体制の脆弱さを痛感させられたところです。

特にご指摘を頂いた中長期的な展望について施設側としての運営の方向性をより具体的に数値目標や事業の取り組みなどを明確にしていき職員への周知を図っていきたいと感じました。加えて事業の進捗について PDCA サイクルの意識をもち継続的に事業の見直しを行っていきたいと思っています。

また、種々の事業へのマニュアル化が未整備であることもご指摘を頂きました。職員が戸惑うこともなく対応できるよう整備を行っていきたいと考えます。

最後に、この第三者評価を受け施設を思う職員の声が聞けたことと施設運営に対する情報発信の重要性を感じました。

今後は、職員からの施設評価を視点におき働きやすい施設づくりと、さらなるサービスの向上を図り入居者様が安心して生活のできる環境に取り組んでいきたいと考えます。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。